

確率モデルによるスパイクソーティング(2つのスパイクの場合)

- (1) 2つのスパイクについて、実際の電位の値と減衰の確率モデルを比べて、現在のラベルの状態が妥当か、どうかという事を調べる。
- (2) 減衰率が確率的に妥当ならば、ラベルを変更せず、妥当でなければ、ラベルを変更する。

